



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第9回「植栽ワーク」

日時：令和3年6月17日（木） 9：30～12：30

会場：四季の香ローズガーデン 実習地花壇



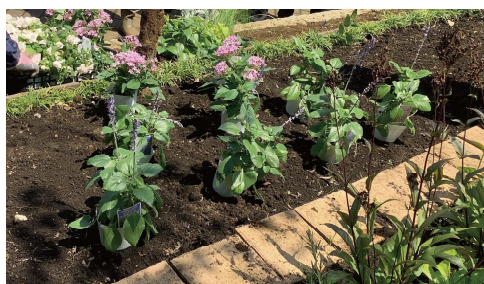
今回の講座の流れ

花の配置や植え付け、水やりについての講義を受けた後、花壇で実践を行いました。

各プログラムの様子



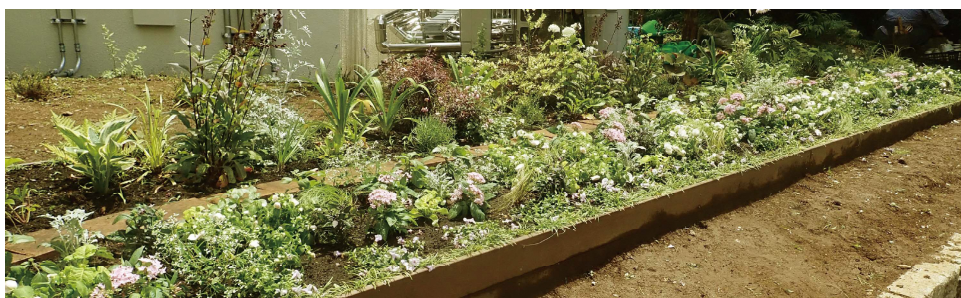
講義の様子



三角形を意識した配置



植え付けの様子



植え付け後の花壇の様子

配置

花苗は同じ花を3株以上、三角形に配置することが重要です。また、植え付け後の成長を予想して配置することで、バランスのよい花壇となります。

講師の配置例を参考に、受講生が花苗を花壇に配置しました。実際に配置すると、混んだ場所の花を減らしたり、全体のバランスがとれるようにデザインを変更したりと、考えることが多くありました。

植え付け・水やり

配置を終えたら、いよいよ苗の植え付けです。植え付けは根鉢が飛び出したり、沈みすぎたりしないように注意しながら行いました。根の活着をよくするために、根鉢を少し崩す方法も実践しました。

当日は雨が降っていたため、水やりは控えめに行いました。ジョウロの注ぎ口を抑えて水やる方法を復習しました。

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティ・ガーデンです。

今回のキーワード



「植物選びのコツ」

(NPO Green Works 三浦)

コミュニティ・ガーデンの植物選びのコツは、こんもりとまとまる「面」となる植物をメインに選ぶことです。その上で、株元が寂しくなりがちな、上に伸びるものや横に広がるものなど、育つ方向が違う植物を組み合わせると、それぞれの見た目の弱点を補い合い、全体として、いつもきれいなガーデンを維持することが出来ます。

植物の育つ方向、個性を生かす組み合わせができるようになるためには、多くの経験を積むことが重要です。

今月のお花紹介



ペンタス



5～10月の長い間、星のような形の小さな花を咲かせます。暑い夏の間も次々と開花し、花壇を華やかにしてくれます。花が咲き終わっても、切り戻しを行えば、再び花がつきます。草丈は30cm～1.5m程になり、存在感もあります。